

全学共通科目
グローバル教養副専攻 対象科目 展開

立 教 大 学

グ ロー バ ル 教 育 セ ン タ ー



グローバル
リーダーシップ
プログラム

立教GLP

海外
インターンシップ

国連ユース
ボランティア

陸前高田
プロジェクト

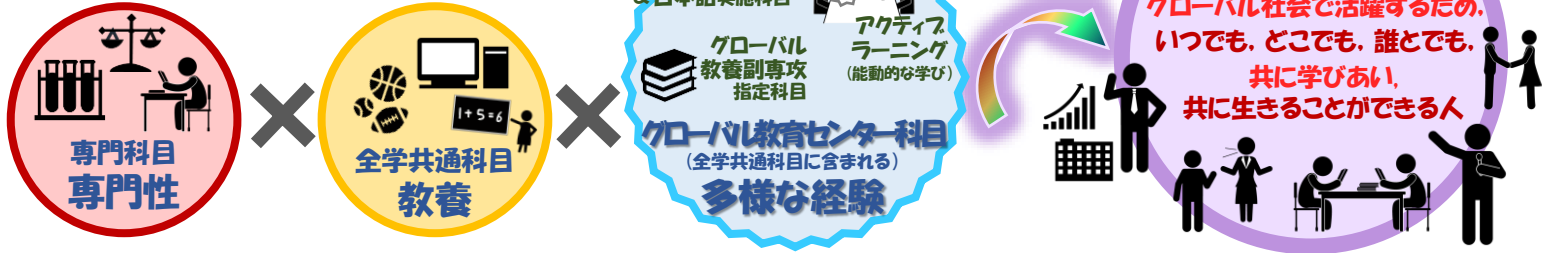
国際協力人材
育成プログラム



Center for
Global Human Resource Development

◆◆◆グローバル教育センター紹介◆◆◆

グローバル教育センターでは、
グローバル社会で活躍するために、
いつでも、どこでも、誰とでも、
共に学びあい生きることができる人
＝「グローバル教養人」の育成を目指しています。



地球規模で活躍できる能力を身に付ける多彩なプログラム

◆◆◆提供プログラムの紹介◆◆◆

グローバル・リーダーシップ・プログラム (立教GLP)

リーダーシップは誰もが持っているもの。自分だけのリーダーシップを見つけよう！



概要

立教GLPで提唱するリーダーシップは、一人ひとりが自分の強み・弱みを理解し、ビジョンを掲げて周囲を巻き込み、チームの目標達成に向けて貢献できる能力(スキル)のことである。このリーダーシップをグローバルな環境下でいつでも発揮できるスキルとして身につけ、段階的に強化していく。

こんな人におすすめ

- ・リーダーとして苦い経験をしたことがある
- ・自分の力をアウトプットして試したい
- ・グローバルな環境下で自分の強みや弱みを知りたい

〈プロジェクト・体験系科目〉

- ・GL101 企業から与えられた課題にチームで取り組み、活動中に発揮したリーダーシップを振り返る
- ・GL111
- ・GL301 海外プログラムに参加しリーダーシップを実践

※2020年度GL101は15クラス(各20名、計300名定員)を展開

〈スキル・理論系科目〉

- ・GL102 リーダーシップ教育の理論と実践。開発を学ぶ
- ・GL103 リーダーシップの発揮と必要なコミュニケーション
- ・GL201 質問力強化によるリーダーシップの開発
- ・GL202
- ・GL302 権限を得た時のリーダーの振る舞いを考える

特徴

1. 段階を踏んだ効果的なリーダーシップの開発
2. 高校生や留学生もグループワークに参加
3. 講義型でなくグループワーク中心のアクティブな学習スタイル

科目体系図



国際協力人材育成プログラム

世界で起きていること、あなたができること、その2つを学び、国際協力の現場で実践できる力とマインドを養う



概要

「国際協力」というテーマの下に開設された多様な科目と、海外フィールドワーク科目での実践的な学びを通じて、国際社会が取り組むべき地球規模の課題(グローバル・イシュー)に対応・解決するための知識や能力を身に付けた「国際協力人材」を育成するプログラムである。

こんな人におすすめ

- ・世界で起きている様々な問題に興味がある
- ・SDGsに興味・関心がある
- ・国際協力の現場で働くことに関心がある

特徴

1. 「国際協力」を体系的に学べる
2. 「英語」で国際協力を学ぶ
3. 国際協力の現場で活躍する方の話を聞き、ゼミ形式で学べる実践的な学習スタイル

展開科目情報

内容の専門度、実践度

グローバル・イシュー各論

グローバル共通教養総論

ソリューション・アプローチ(4科目)

「開発経済」「人道支援」
「強制移転・移住」「紛争と平和」
の4テーマを開講

アクティブ・リサーチ

スリランカへの
フィールドトリップ

海外インターンシップ

海外での就業体験や生活を通じてグローバルに活躍できる力を培う



特徴

1. 海外の職場で就業体験をし、現場を知る
2. 春季・夏季休暇に原則4週間実施
3. 大学直営プログラムおよび専門事業者運営プログラムを提供
4. 多彩な受入企業と提携

概要

海外での実践的な就業体験および海外生活の機会を得られるプログラム。企業や社会の仕組みを知り働くイメージを持つこと、異文化適応力・コミュニケーション能力・外国語能力・主体性・責任感・協働性・発信力などグローバルに活躍する力を高めることが目標である。個人が必要とするスキルに自ら気づき、帰国後の学びや将来に活かす。

こんな人におすすめ

- ・将来、グローバルに展開する企業で働きたい
- ・海外の職場で自分を試してみたい
- ・自分が必要とする能力を見極めたい

使用言語

- ・英語
 - ・場合により派遣国の現地語
- ※派遣先企業により異なる

〈詳細 & 留意事項〉

- ・派遣国：アジア・ヨーロッパ・オセアニア・アメリカの各国（実施時期により異なる）
- ・受入企業ごとのスケジュール、業務内容等は各募集時に提示
- ・渡航費、宿泊費、食費等生活費、査証取得費、海外旅行保険料など必要経費は自己負担（金額は参加プログラムや派遣地域により異なる。30～80万円程度）
- ・航空券手配、宿泊先手配、査証取得など必要な手続きは個人の責任で行う
- ◆派遣企業例（2019年度実績）：トヨタ自動車（マレーシア）、日本航空（ロンドン/フランクフルト）、JTB（フランクフルト）、リコー（オランダ）、H.I.S.（ニュージーランド/バトナム）、JR東日本（シンガポール） 他多数（派遣先は毎年変更あり）

国連ユースボランティア

●本プログラムは毎年関係機関と調整を行い派遣を決定しています

開発途上国の国連機関で学生ボランティアとして活動。国際協力の経験を積みグローバル人材としての素養を涵養する



特徴

1. 国連機関において国際協力分野の貴重な就業体験ができる
2. 開発途上国で、異なる環境で育った人々と協働する/生活する
3. 現地にて5か月間実施
4. 国連ボランティア計画からの経費支援あり（2020年4月現在）

概要

国連機関と国内9大学の連携により、5か月間、開発途上国における国連等の国際機関に派遣されるプログラム。グローバルな問題の本質に迫る知識と視野を身に付けることを目指す。国連事務所等に派遣され、各機関のスタッフや現地の方々とともに業務に従事する。広報活動業務やプロジェクト運営支援等を通して教育・環境・保健衛生などの分野に携わる。

こんな人におすすめ

- ・国際協力や海外ボランティアに興味がある
- ・将来、国連機関やNGOで仕事をしたい
- ・開発途上国の実態を知りたい

使用言語

- 英語
- ※派遣先により現地公用語など他言語の使用可能性あり

〈詳細 & 留意事項〉

- ・派遣国：開発途上国各国（アジア・南米・アフリカなど。毎年度国連機関が提示）
- ・派遣先機関・業務内容：募集時に「業務指示書」にて提示。
派遣先過去実績：UNV（国連ボランティア）、UNDP（国連開発計画）、UN Women、IOM（国際移住機関）等
- ・費用：①国連ボランティア計画負担：往復渡航費・現地生活費・住居費・一定の諸経費等（2020年4月現在） ②個人負担：事前事後研修経費・海外旅行保険料・予防接種・健康診断等諸経費（計20～30万円程度）
- ・宿泊先手配、査証取得など必要な手続きは国連ボランティア計画の協力のもと個人の責任で行う
- ・事前研修は8～9月に約10日間、帰国報告会は3月に全派遣者合同で実施。参加必須

陸前高田プロジェクト

震災被災地の「今」を学び復興における課題を共有するスタンフォード大学/香港大学/シンガポール国立大学との協働プログラム



特徴

1. 広く多様な視点で被災地・被災者の抱える課題に向き合い、思考する
2. 被災地に赴き自身の体験として被災地を知る
3. 海外の大学生との英語による協働作業

概要

東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県陸前高田市の現状を知り、現地の方と復興に向けての課題を共有する。4泊5日の現地研修、事前・事後研修を実施。海外の大学生ら（米国スタンフォード大学、香港大学、シンガポール国立大学）と共に学び協働作業をする中で、英語を使ったコミュニケーション能力のみならず、広く多様な視点から課題に向き合い発信する力を身に付ける。

こんな人におすすめ

- ・被災地について知りたい、自分に何ができるかを考えたい
- ・復興に向けたプランを策定し、発信したい
- ・海外の大学生と英語での議論やディスカッションに挑戦したい

使用言語

- 英語
- ※現地では日本語使用場面あり

〈履修者の声〉

「現地を実際に訪ねなければ現状を真に理解することは難しく、第三者にそれを伝えるのは一層難しかった。より多くの人に実際に被災地を訪れてもらえるよう情報を発信し続けたい」
「被災地に実際に足を運ぶことで実体験として記憶に深く刻まれた」
「海外の学生と協働することで海外にも被災地の情報を発信できる貴重な機会になると感じた」

〈留意事項〉

参加費：6万円程度（含：交通費・宿泊費・一部食費等）

「陸前高田サテライト利用に係る交通費・宿泊費援助金」対象プログラム（2019年度実績：38,000円支給 ※年度毎に異なる）

◆履修案内◆

履修規定に関する詳細は、履修要項および各プログラムの説明会や募集要項等で必ず確認すること

◎全プログラム共通◎

- ・科目区分：全学共通科目／全学共通カリキュラム科目(修得した単位の扱いは各学部の履修要項を確認すること)
- ・「グローバル教養副専攻」指定科目を多数開講



グローバル・リーダーシップ・プログラム(立教GLP)

グローバル教養副専攻
Discipline Course 'Global Leadership'
他複数コース指定科目

- 【開講学期】春学期／秋学期 (GL301は8～9月, 2～3月)
- 【説明会】4月・7月(GL301は4月及び9月頃に別途実施)
- 【募集時期】春学期もしくは秋学期履修登録時期 (GL301は6月及び11月頃)
- 【単位数】各2単位
- 【募集人数】科目により異なる (R-Guide, シラバス参照)
- 【選考】有：Web申請 他
- 【履修資格・条件】
 - ・上位科目の一部には先修規定があるので注意すること
 - ・経営学部生はGL101履修不可
 - ・GLAP学生は全学共通科目としてGL111, 202履修不可
 - ・英語で提供される科目を履修するには一定水準の英語力を求められる
 - ・その他詳細はR-Guide, シラバスを確認すること
- 【履修登録方法】
 - ・その他登録。定められた書式/方法で履修申請をすること (R-Guide参照)

海外インターンシップ

グローバル教養副専攻
複数コース指定科目

- 【実施時期】現地研修：①8～9月／②2～3月 原則4週間 (いずれも事前研修・事後報告会あり)
- 【開講学期】①春学期期間外／②秋学期期間外
- 【説明会】①4月／②9～10月
- 【募集時期】①～5月／②～10または11月
- 【単位数】2単位
- 【募集人数】各派遣先若干名(派遣先企業により異なる)
- 【選考】有：面接(応募者多数の場合, 書類選考あり)
- 【履修資格・条件】
 - ・インターンシップ実施学期に在学中の者, 派遣先企業にて業務を遂行することができる言語能力を有し, 海外での活動に意欲がある者。受入企業により応募資格条件あり。
- 【履修登録方法】その他登録
- 【他】博士前期課程1年次生履修可(修得単位は随意科目) 条件を満たせば履修登録を行えない者の参加を認める場合がある。応相談

国際協力人材育成プログラム

グローバル教養副専攻
Discipline Course 'International Cooperation'
他複数コース指定科目

「アクティブ・リサーチ」以外の科目

- 【開講学期】春学期 / 秋学期 (秋学期他)
- 【説明会】4月上旬
- 【募集時期】履修登録期間中
- 【単位数】各2単位
- 【募集人数】科目により異なる(R-Guide, シラバス参照)
- 【選考】無
- 【履修資格・条件】無
- 【履修登録方法】抽選登録(全科目)
- 【他】求められる英語力を示した科目あり (シラバスに明示)

「アクティブ・リサーチ」

- 【実施時期】事前講義(春学期), 現地研修(8月～9月), 事後講義(秋学期)
- 【開講学期】秋学期他
- 【説明会】4月上旬, 5月上旬
- 【募集時期】5月中旬
- 【単位数】2単位
- 【募集人数】10名(R-Guide, シラバス参照)
- 【選考】有：面接あり
- 【履修資格・条件】
 - ・英語外部試験スコアによる応募基準あり(R-Guide, シラバス参照)
- 【履修登録方法】その他登録

国連ユースボランティア

グローバル教養副専攻
複数コース指定科目

- 【実施時期】8～9月：事前研修, 9月～翌年2月：現地研修, 3月：帰国報告会
- 【開講学期】秋学期
- 【説明会】前年度12～1月
- 【募集時期】～4月初旬
- 【単位数】12単位
- 【募集人数】若干名
- 【選考】有
 - ①学内選考：書類および面接, ②国連による選考(学内選考合格者のみ)：書類(英文履歴書等)・電話インタビュー等 (選考方法は予定。変更可能性あり)
- 【履修資格・条件】派遣年度9月1日時点で満20歳以上, 当該年度在学していること, 学部学生。その他履修要項記載の各種履修資格を満たす者。
- 【履修登録方法】その他登録
- 【他】卒業要件単位や卒業時期, 他科目の履修については応募前に十分に確認しておくこと

陸前高田プロジェクト

グローバル教養副専攻
複数コース指定科目

- 【実施時期】事前研修：6～8月複数回, 現地研修：9月(集中5日程度), 事後研修：9月
- 【開講学期】秋学期
- 【説明会】5月
- 【募集時期】6月
- 【単位数】2単位
- 【募集人数】10名程度
- 【選考】有：申請書・面接
- 【履修資格・条件】当該年度在学していること
- 【履修登録方法】その他登録

◆奨学金について◆

海外渡航を伴うプログラムは本学の「グローバル奨学金」／「校友会成績優秀者留学支援奨学金」の奨学金対象プログラムである。その他プログラムごとに設けられた奨学金もあり, 各条件を満たせば給与奨学金が支給される。適用される奨学金制度については学生部もしくは当該プログラム担当者に確認のこと。



問合せ

立教大学グローバル教育センター

(池袋キャンパス マキムホール2階)

Tel: 03-3985-4876

e-mail: cghrd-info@rikkyo.ac.jp

HP: <https://ghrd.rikkyo.ac.jp>

立教大学グローバル教育センター

立教大学グローバル教育センター

立教大学グローバル教育センター

立教大学グローバル教育センター

立教大学グローバル教育センター

立教大学グローバル教育センター

立教大学グローバル教育センター

プログラム紹介動画・活動報告・申請要領等を掲載しています

